

生徒のキャリア意識向上をめざして P T A が連携する取組の推進

山口県立下関中等教育学校 P T A

P T A 名称	山口県立下関中等教育学校 P T A	
所在地	下関市彦島老町二丁目 21-1	
学校地域の概要・組織	山口県の最西端にある下関市の中でも、さらに西の端にある彦島地区に本校は所在する。春のお花見の名所としても有名な老の山公園につながる道の中腹に位置する本校校舎からは、北に響灘、南に関門海峡を望むことができる。 県内全域を学区としながらも、全校生徒 5 6 3 名の大半を占める下関市の人口減少が急速に進む中、近年は入学志願者も減少傾向にある。しかしながら、県内唯一の中等教育学校において、六年一貫教育の落ち着いた学習環境の下、「学力」と「人間力」を伸ばしたいと遠方から入学する生徒も多い。新大学入試に対応したカリキュラムや ICT 教育、少人数授業、チューター制など特色ある教育を実践しており、学校行事や部活動、校外活動は保護者や地域住民の協力により、貴重な体験の機会となっている。 P T A の組織は、会長 1 名、副会長 4 名、会計 1 名の執行部 6 名と P T A 常任委員 4 5 名の下で、4 つの専門部（総務部、生活部、広報部、寄宿部）が中心となり、会員数 5 0 0 余名の P T A を運営している。	
研究テーマ	学校重点目標の一つである「生徒一人ひとりの希望進路の実現」を達成するため、今年度は以下の二つの取組を進めている。 ①企業訪問等の社会体験学習を充実させ、社会への関心を高めることで、進路意識の醸成と学習意欲の向上を図る。 ②進路選択に関する保護者の理解と協力を得るため、I C T 活用による進路情報の提供や、P T A と連携した講演会や研修を実施する。 これらの取組のうち、「社会体験学習を充実させて社会への関心を高める」ことと「P T A と連携した講演会や研修を実施する」ことを中心に進めるため、今回の研究テーマを策定した。 今年度も学校行事や部活動等の特別活動で意欲的に P T A が協力していただき卒業生の保護者にも協力をしていただき一層、現実の進路実現に向けた取り組みができた。	
成果と課題	P T A 専門部会の総務部と、学校の進路指導課・中等教育学校推進課が連携して、生徒のキャリア支援にむけた取組や保護者が研修できる機会を活性化させることができた。	

	生徒のキャリア支援に向けた取組としては、高校３年生の「進路講演会」は効果的であった。予備校の講師の生の声を保護者が聞くことができた。受験に向けた具体的な心構えや生活態度について保護者が新しい情報を得ることができた。 また、保護者が研修できる機会としてＰＴＡ総務部主催で大学訪問研修（福岡大学）を実施した。生徒が大学進学を考える上で、保護者のサポートは重要であり、参加した保護者は子どもとの関わり方について、大きな刺激を受けることができた。新しい企画として「卒業生保護者との交流座談会」を実施した。受験へ向けた親子での関わり方について、実例を聞くことで意識を高め、受験期の過ごし方を考える機会となった。 課題としては、社会体験学習として実施する企業訪問が実施できなかったことである。今後は保護者が勤める企業に対して協力を要請するなど、学校と地域の企業がつながる取組を企画したいと考えている。
活動内容	①「進路講演会」（高校３年生） ・日時：令和６年５月２５日（水）８：５０～１０：２０ ・会場：本校コミュニケーションルーム ・講師：学校法人北九州予備校 事務長 三輪 尚史 様 ・内容：「受験と今後の学校生活について」という題で講演をしていただいた。受験期で大事なことは、計画的な学習と心のケアであること、そして最後に、自分を信じて前向きな気持ちを持ち続けることが成功への鍵であると教えていただいた。生徒は真剣に講師の講話を聴いており、今後の進路実現に向けて確かな感触を得たようである。保護者（１１名）も同様に、子どもをサポートし、共にこの時期を乗り越えることの重要性を学んだことで、大変有意義のある講演だった。   ②「卒業生保護者との交流座談会」（卒業生保護者・在校生保護者） ・日時：令和６年１２月３日（火） ・会場：本校地学教室 他 ・参加者：卒業生保護者３名、在校生保護者１０名、教職員１名の計１４名 ・内容：卒業生保護者より、受験に向けての家庭での支援や、進路に向けての親子で取り組まれた事などのお話を伺いながら、在校生保護者が受験に向け、取り組むべきことや心配な事など、座談会形式で交流会を実施した。入学までの経緯だけでなく、中高生時の取組や、失敗談、留意点など、在校生保護者に向け受験までの過ごし方など、卒業生保護者から伺う中で、在校生保護者も積極的に質問する様子が見られ、受験へ向けての親子での取り組み方など、心配事が多い受験期の過ごし方について、イメー

ジを持つことができ、不安解消に繋ぐことができた。



③「PTA大学訪問研修」(保護者、教職員)

- ・日時：令和6年10月8日(火) 終日
- ・会場：福岡大学(福岡県福岡市)
- ・参加者：保護者23名、教職員6名の計29名
- ・内容：午前は学生職員の案内で大学施設を見学させていただき、その後は本校卒業生から話を聞き交流した。学食を利用して昼食をとり、午後は自由散策・施設見学等を行った。本校からも多くが受験し、多様な学び方ができる西日本最大の総合大学である福岡大学で、実際に学生が主体的に活動し学ぶ姿を見ることができ、保護者も興味深く質問をしていた。子どもとの関わり方、受験までの過ごし方などは、大変参考になったとの声を多く聞くことができた。

